

※ 解答は、《解答らん》に書きましょう。

文字の移り変わりに関心をもった木村さんは、次の資料を読みました。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【資料】

「ひらがなは、流れるような書き順による『はね』や『ひねり』をもち、漢字は、各部首の自在な組み合わせで成り立っています。」

こう語るのは、愛媛大学で文字の研究をしている佐藤教授です。

「文字は本来動いていくもの。しかし現代の文字は、パソコンや携帯電話の画面の中で止まった存在になっています。」

佐藤教授は、現代は、「文字を（ A ）」から「文字を（ B ）」へと移り変わる時期だと説明します。

約二十年前に、若い女性が書く丸くてかわいらしい省略文字、通称「少女文字」を目にしたのが、文字研究のきっかけです。

「昔に起こった変化は重要で、現代の文字の変化はただの乱れにとらえられますが、それはちがいます。」

一見、単なる「くずし」に見える姿を、佐藤教授はひらがなの進化にとらえました。漢字がもとになってできているひらがなは、筆書き・縦書きだった「漢字時代」の特徴を多く残しています。佐藤教授は、少女文字を、むだな長短やはね、ひねりをすっきりそぎ落とした形だと考えました。

「まさに漢字から自立したひらがなの姿。文字の変化は過去のことではなく、現在も起こり続けている。」と確信したそうです。

今は、携帯電話に注目しています。大学

の授業で、読み上げる文章を携帯電話で打つ学生と手で書く学生に分け、書き取りのテストをしたところ、興味深い結果が出ました。

例えば、「のらねこ」という言葉。手書きは、「ノラ猫」「のらネコ」などと表現が分かれたのに対し、携帯電話は、「野良猫」がほとんどだったそうです。

「画面の変換候補から単純に言葉を選んでしまっています。微妙なニュアンスの差を生む言葉の豊かさが減っていくと感じました。変換機能や画面上の止まった字体があふれると、『この文字はこう』という考え方が身についてしまいます。文字、言葉とは絶対的なものではなく、常に変化するものです。」

佐藤教授は、学校では、まちがいを指し示す前に、まず文字のもつ働きや多様性を伝えてほしいと考えています。

※微妙なニュアンス…そのものがもつ、他とは少しだけ異なる部分。

いろいろな書体

ね	ね	ね	ね	ね	ね※
れ	れ	れ	れ	れ	れ※
わ	わ	わ	わ	わ	わ※

少女文字に最も近いとされる。

- 一 【資料】の（ ） A、Bに入る言葉として最もふさわしいものを、それぞれ【資料】の文中から二字でぬき出して書きましょう。
- 二 【資料】の――線部「現代の文字」が「止まった存在になる」ことについて、佐藤教授は、どんなことを心配していますか。次のアからエまでのの中から、最も適切なものを一つ選んで、その記号を書きましょう。
- ア パソコンや携帯電話の変換機能により、言葉がもつ単純さが失われること。
- イ 文字や言葉は変化しないという考えが広がり、言葉の豊かさが失われること。
- ウ 若い女性の書く文字が乱れることにより、文字がもつ多様性が失われること。
- エ はねやひねりをそぎ落とした文字が広がり、文字の確かさが失われること。
- 三 木村さんは、【資料】の内容や自分の体験をもとにして、意見文を書くことにしました。次は、その下書きです。

【下書き】

○文字への関心

ある本に、日本語のひらがなやカタカナは、漢字から生まれたと書いてありました。例えば、「あ」は「安」から、「カ」は「加」からできたという具合です。

この本を読んでから、わたしは、文字に関心をもつようになりました。

○かわいらしい文字へのあこがれ

わたしは、小さい時から習字を習っています。心をこめて書いた文字がほめられるととてもうれしいです。でも、一時期、雑誌などで見かける、少しずつした、かわいらしい文字にあこがれ、ノートに練習していました。ある日、そのノートを見た両親から、「文字は、一画一画ていねいに書きなさい。」と、きびしく注意されました。

○かわいらしい文字のとらえ方

ある資料で、若い女性が書くかわいらしい文字について、愛媛大学の佐藤先生が「ひらがなの ≡ 》と述べていました。わたしは、両親と佐藤先生は、見方や考え方がちがうんだなと思いました。

○ポップの文字

街を歩くと、かわいらしい文字で商品などのしょうかいをしているポップと呼ばれるものを見かけます。これを見ると、かつてわたしが書こうとしたかわいらしい文字は、パソコンで簡単に表せることが分かります。

○わたしの考え

今、携帯電話やパソコンを使う人が多くなっています。それらにたより過ぎると、文字を手書きする機会が減り、正しい漢字が使えない人が増えるのではないかと考えます。わたしは、佐藤先生のおっしゃる、文字や言葉の豊かさ、多様性を大切にするうえでも、できるだけ手書きにこだわりたいと思います。

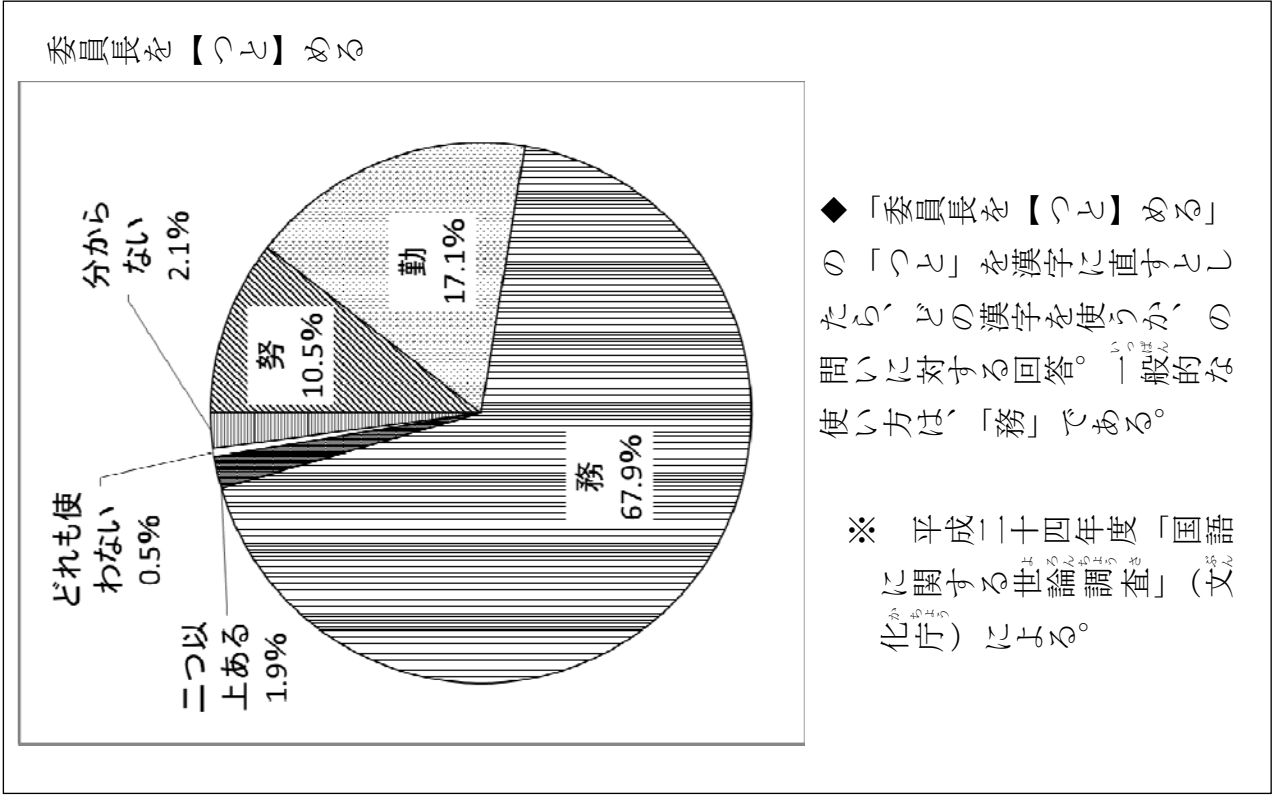
秋の入会
キャンペーン

あなたも一度
体験してみませんか？

レッスン1 基本を身に付けよう！

レッスン2 応用にチャレンジしよう！

- 1 【下書き】の《 》に入る言葉を、【資料】の文中から漢字二字でぬき出して書きましょう。
- 2 木村さんは、意見文に次のグラフを追加することになりました。あとの〈意図〉は、このときの木村さんの考えを示しています。（ ）に当てはまる言葉を、【下書き】の文中から二十一字でぬき出して書きましょう。



〈意図〉

より説得力のある文章にするために、（ ）という自分の考えについて、根拠となる資料を加えよう。

シート 11 解答らん

第 学年 組 番 名前

1

A

--	--

--	--

11

--

111

└

--	--

2

[illegible]

シート 11 正答例

一 A 書く B 打つ

二 イ

三 1 進化

2 正しい漢字が使えない人が増えるのではないか